



リサイクル研修ステーションでは

木津町では、グローバルな環境問題から身近なごみ問題までの研修と実践を進めるため、平成9年4月リサイクル研修ステーションを開設し、4R活動を基本コンセプトとし持続可能な社会基盤づくりを目指した様々な取組を積極的に推進しています。

■4R活動って何？

・4R活動とゼロエミッション



- Reduce**：廃棄物の減量化・適正購入（ごみとなるようなものは買わない）
- Reuse**：有効利用（必要とする人にゆづったり別のものとして再利用する）
- Recycle**：再資源化（再資源化する）
- Regeneration**：再生製品の購入（再生製品を積極的に使用する）
- Zero Emission**：ごみゼロ社会の実現（ごみを限りなくゼロに近づける）

■具体的には？

・木津ガイアアクションプログラムの実施

商品の過剰包装や使い捨て容器は、ごみの中でも大きなウエイトを占めています。一方で「簡易包装」や「詰替商品」の活用を普及させることや「マイバック運動」を進めることは、ごみを減らすための大切な取組となります。

そこで、木津町では住民・事業者・行政が力を併せてごみを減らすための先進的、具体的、積極的な取組として「環境にやさしい店」を募集し、ごみ問題解決に向けた取組を積極的に進めていたっています。「環境にやさしい店」登録店は裏面に記載してあります。

あなたも始めませんか、地球にやさしいショッピング

ガイア：環境についての用語。生きる地球という意味。元来はギリシャ神話で大地の女神。

* 「美しい地球を未来の子供たちに引き継ぐための行動を展開していきたい」との思いを込めて命名したもの。

事業の枠組 [概念図]

